

白い家の少女 (1976)

THE LITTLE GIRL WHO LIVES DOWN THE LANE

メディア 映画

ジャンル ミステリー サスペンス

製作国 カナダ/フランス/アメリカ

色彩 Color

時間 94分

初公開日 1977/07/23

公開情報 COL

【キャッチコピー】

雨が窓をたたき ショパンの名曲が聞こえてくると… また恐ろしいことが！

【解説】

人里離れた一軒家に暮らす詩人の父親と娘のリン。しかし父親は閉じ籠りっきりで姿を見せたことが無い。そして不審をおぼえた家主がその家を訪ねると、リンによって殺されてしまう。やがて彼女の犯した恐るべき事実が明らかになっていく……。冷酷な少女の、悪魔のような所業を描いたサイコ・スリラー。クールな魅力をたたえたJ・フォスターによる“恐るべき子供たち”の現代版。

アメリカ北東部、ニューイングランド地方。人里離れた白い一軒家には少女リンがひっそりと暮らしていた。青年フランクがハロウィーンで彼女の家を訪れた際の話では、母親がすでに他界し、詩人の父親と暮らしているが今は留守にしている、という。そんなある日、リンの家の家主であるハレット夫人が彼女のもとへ訪ねてきた。そして、地下室へ足を踏み入れようとした時、リンに殺されてしまうのだった。やがて、リンは少年マリオと親しくなり、彼には心を開いていく。こうしてある時、リンは秘密にしていた悲しく恐ろしい事実をマリオに打ち明けるのだが…。

【クレジット】

監督	ニコラス・ジェスネール	Nicolas Gessner
製作	ゼヴ・ブラウン	Zev Braun
製作総指揮	ハロルド・グリーンバーグ	Harold Greenberg
	アルフレッド・パリサー	Alfred Pariser
原作	レアード・コーニッグ	Laird Koenig
脚本	レアード・コーニッグ	Laird Koenig
撮影	ルネ・ヴェルジェ	René Verzier
音楽	クリスチャン・ゴベール	Christian Gaubert
出演	ジョディ・フォスター	Jodie Foster
	マーティン・シーン	Martin Sheen
	アレクシス・スミス	Alexis Smith
	スコット・ジャコビー	Scott Jacoby
	モート・シューマン	Mort Shuman